

“音楽都市こおりやま” 市民音楽祭

人、音楽、自然—日本フィルのテーマです。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
— 創立指揮者 渡邊純雄 —

日本フィルハーモニー交響楽団 東北の夢プロジェクト2024

楽しい オーケストラ

演奏曲

第1部 オーケストラ!

- 信長貴富：《音楽のとびら》
～管弦楽のためのファンファーレ～
- アンダーソン：舞踏会の美女
- ホルスト：組曲《惑星》より「木星」
(夏休みコンサート版)

第2部 わくわくピアノ!

- ショパン：幻想即興曲 (ピアノソロ)
- ガーシュウィン：ラブソディ・イン・ブルー

第3部 子どもたちのステージ

- 請戸の田植踊 (請戸芸能保存会)
- 田村市立船引中学校吹奏楽部

第4部 みんなでいっしょに♪

- さんぽ ● ふるさと ● 勇気100%

in 福島

- 指揮：永峰 大輔
- ピアノ：上原 彩子
- お話とうた：石井 あみ
- 管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団

2024年
8月11日(日)

16:45 開場 / 17:30 開演

けんしん郡山文化センター
大ホール (郡山市民文化センター) 郡山市堤下町1-2

チケット料金

[全席指定・消費税込] ※4歳未満は入場できません。チケットはお一人一枚ご用意ください。
※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

大人：3,000円 子ども(4歳～高校生以下)：1,500円

プレイガイド

5月14日(火)10時発売

- けんしん郡山文化センター ● 日本フィルチケット♪ [席を選んでお申込みできます] <https://eticket.japanphil.or.jp>
- 福島民報社本社・郡山本社・各支社支局・販売店 ● うすい百貨店 ● ローチケ [ローソンチケット] (Lコード：22473)
- CNプレイガイド ※セブンイレブン (店内マルチコピー機セブンチケットより) ※ファミリーマート内コピー機より

主催：公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
 共催：福島県教育委員会/福島民報社 協賛：全国保証株式会社
 後援：復興庁/福島県/郡山市/郡山市教育委員会/田村市/田村市教育委員会/
 浪江町/浪江町教育委員会/とうほう地域総合研究所
 協力：福島テレビ/杉並区
 助成：新たなオーケストラ支援事業 | 独立行政法人日本芸術文化振興会

お問い合わせ

福島民報社事業局
電話 024-531-4171
(土・日・祝除く 10:00～17:00)

日本フィルハーモニー交響楽団 東北の夢プロジェクト2024

楽しいオーケストラ in 福島

東北の子どもたちの「夢」を応援

10年以上にわたり被災地に音楽を届け続けてきた日本フィルと、東北地方で続く郷土芸能や子どもたちの文化活動がひとつのステージに！オーケストラとピアノが織りなす豊かな音色、子どもたちの真剣な眼差し、そしてみんなの笑顔が輝く夏の“夢舞台”にどうぞご期待ください。



指揮・永峰 大輔

1977年千葉県生まれ。同志社大学法学部を卒業後、洗足学園音楽大学附属指揮研究所で学ぶ。2002年に渡独後、ノルディツシャー・クラン音楽祭に出演。2008年にはブラジル・フォルタレーザでエレアザール・デ・カルヴァーリョ音楽祭に招かれ、日伯移民100周年を記念する演奏会を指揮。2012年神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者、2015年NHK交響楽団にて、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィのアシスタントを務めた。

最近では「ディズニー・オン・クラシック」客演指揮者として三度の全国ツアーを成功に導いた他、2021年にはピエタリ・インキネンの代役として日本フィルハーモニー交響楽団「第364回横浜定期演奏会<秋季>」に登壇。翌年には、同じく代役として「第47回九州公演 日本フィル in Kyushu2022」を指揮し「打楽器や管楽器を思い切り響かせるパワーで無事にツアーを繋いだ。」(モーストリークラシック)などの好意的な評を受けている。

これまでに、2011年ニコライ・パセーリビッチ賞(ウクライナ)、2014年第5回ICW国際指揮コンクール最優秀指揮者(アトランタ)などを受賞。知性と情熱を兼ね備え、将来が最も期待される指揮者である。



©N_IKEGAMI

お話とうた・石井 あみ

洗足学園音楽大学・声楽コース卒業。幼少期よりピアノ、ダンス、エレクトーン、トランペット等、様々な音楽を学ぶ。

2023年にTVアニメ『ひろがるスカイ！プリキュア』OP主題歌「ひろがるスカイ！プリキュア～Hero Girls～」ED主題歌「ヒロガリズム」にてメジャーデビュー。

歌手・CM・映画・TV等、幅広いコンテンツの歌唱を手掛ける。

声質は、甘美な声から透明感のある声でPOPs、Rock、Jazz、オペラ、アニソンまで幅広く網羅しており、力強くも不思議と聴き手を笑顔にする声には定評がある。



オーケストラ・日本フィルハーモニー交響楽団

1956年6月創立。楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。2023年9月よりカーチン・ウォンが首席指揮者を



務め、その独創性と真摯さに裏付けられた音楽作りは非常に注目されている。近年の高い演奏力と積極的なプログラミングは「21世紀の日本のオーケストラが目指すべき方向を明確に示す」と評価され、2023年度ミュージックペンクラブ音楽賞を受賞した。さらに桂冠名誉指揮者小林研一郎、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)広上淳一をという指揮者陣を中心に年間150回を超えるオーケストラ公演を行っている。

2026年の70周年に向け、芸術性と社会性を両輪とし、「温かさ」|人に寄り添う|土壌を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、世界へ音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。特に、日本フィルが2011年以来東日本大震災の被災地における活動「被災地に音楽を」を継続し、さらにそれが「若い世代への未来への希望を育てている」ことに対し、第16回後藤新平賞が授与された。

毎週水曜日22時54分～23時、BS朝日「Welcomeクラシック」出演中。
ホームページ <https://japanphil.or.jp/> X(旧Twitter) @Japanphil

ピアノ・上原 彩子

第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。

これまでに、ヤノフスキ、ノセダ、ルイーダ、ラザレフ、ペトレンコ、小澤征爾、小林研一郎、尾高忠明、飯森範親、各氏等の指揮のもと、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も多い。

2004年12月にはデュオ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売された他、キングレコードより『ラフマニノフ 13の前奏曲』『上原彩子のモーツァルト&チャイコフスキー』『デビュー 20周年記念コンサート・ライヴ盤』等4枚がリリースされている。

東京藝術大学音楽学部 早期教育リサーチセンター准教授。令和4年度文化庁長官表彰受賞。



©武藤章

子どもたちのステージ



請戸の田植踊

請戸の田植踊は、江戸時代末期から続く民俗芸能です。式内社の「若野(くさの)神社」の「安波祭(あんばさい)」に海上安全・豊漁豊作を祈り奉納されてきました。



田村市立船引中学校吹奏楽部

船引中学校吹奏楽部は、音楽や楽器の好きな生徒が集まり、毎日一生懸命練習し、聞いてくれる皆さんに感動を与えることを目標としています。昨年度は、全日本マーチングコンテストに出場しました。

会場までのアクセス

けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)

〒963-8878 郡山市堤下町1-2 TEL.024-934-2288

交通案内

○郡山駅より徒歩約20分(タクシーで約5分)

○郡山駅前発福島交通バス11番線より池の台経由の路線バスで「市民文化センター」下車

※会場周辺の有料駐車場には限りがございますので、ご来場の際は公共の交通機関やタクシー等をご利用ください。

